

【ラスモルⅡ性能試験結果】

試験項目	試験結果	JASS 15M-102 品質基準	日本建築仕上材工業会 軽量セメントモルタル塗り 外壁通気工法製品 品質基準
練り率(%)	-3.6	±5%以下	同左
軟度変化(%)	1.9	20%以下	同左
凝結	始発(時間:分)	2:30	2時間以上
	終結(時間:分)	4:25	12時間以内
曲げ強度kgf/cm ² [N/mm ²]	35.2 [3.46]	19.6kgf/cm ² 以上 [2.0N/mm ² 以上]	25kgf/cm ² 以上 [2.45N/mm ² 以上]
吸水量(g)	7	40g以下	36g以下
透水量(ml/h)	0.3	1ml/h以下	同左
長さ変化(%)	0.115	0.15%以下	同左

財団法人ベターリビング筑波建築センターにて実施

荷姿等

品名	ラスモルⅡ
正味質量 荷姿	25kg(防湿紙袋入り)
標準加水量	約8ℓ
標準塗厚	15mm
標準塗り面積	約1.6m ²
可使用時間	混練り後1時間

●注意事項

▶安全上の注意

- 取扱中はできるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて保護具を着用してください。
- 皮膚に付着した場合は清浄な水で十分に洗い流してください。
- 目に入った場合は、ただちに清浄な水で最低15分間、目を洗浄した後、直ちに眼科医の手当を受けてください。
- 粉塵等を吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診断を受けてください。
- 飲み込んだ場合は清浄な水で口の中をよく洗浄し、直ちに医師の手当を受けてください。
- 取り扱いは、手洗い及びうがいを十分行ってください。
- 飛散した材料は、掃除機等で吸い取って回収してください。
- 子供の手の届かないところに保管してください。

▶保管上の注意

- 製品の保管は湿気の少ない場所にパレットなどを敷き、床面より離してください。
- 開封した材料は早めに使い切ってください。
- 製造年月日より、3ヶ月以内に使用してください。
- 防火構造及び準耐火構造で施工される場合は、弊社最寄りの支店等にご連絡ください。

▶輸送上の注意

- 袋のやぶれ、落下がないように荷崩れ防止等に配慮してください。
- 降雨等の水ぬれに配慮してください。

▶廃棄上の注意

- 産業廃棄物として、適切な処理をしてください。
- 詳細な内容が必要な場合にはお問い合わせください。



— 建築仕上げの流れを創る —

富士川建材工業株式会社

<http://www.fujikawakenzai.co.jp>

E-mail : mail@fujikawakenzai.co.jp

本社	〒236-0002	横浜市金沢区鳥浜町13番地	TEL.045-772-1811	FAX.045-772-0467
横浜支店	〒236-0002	横浜市金沢区鳥浜町4-20	TEL.045-769-2326	FAX.045-773-1315
東京支店	〒121-0061	東京都足立区花畑2-4-52	TEL.03-5686-5650	FAX.03-5686-5643
関東事業所	〒121-0061	東京都足立区花畑2-4-52	TEL.03-5686-5650	FAX.03-5686-5643
仙台事業所	〒983-0001	宮城県仙台市宮城野区港4-7-1	TEL.022-388-5033	FAX.022-254-8676
名古屋営業所	〒452-0843	愛知県名古屋市中区平中町5	TEL.052-506-2881	FAX.052-506-2883
大阪支店	〒567-0854	大阪府茨木市島1-18-5	TEL.072-630-6511	FAX.072-638-8766
広島事業所	〒733-0832	広島県広島市西区草津港2-4-19	TEL.082-270-0097	FAX.082-277-0422
福岡事業所	〒812-0881	福岡県福岡市博多区井相田1-10-1 スピリッツ井相田1-102	TEL.092-285-8437	FAX.092-285-8427



ISO 9001:2008



長期優良住宅対応 モルタル外壁通気工法

ラスモルⅡ

木造住宅外壁通気工法用軽量既調合モルタル



外壁通気工法に新風 — 建築仕上げの流れをつくる



— 建築仕上げの流れをつくる —

FUJIKAWA

ラスモル[®]Ⅱ は木造住宅の高耐久化に対応し、 外壁通気工法用に開発された 新しいタイプの軽量既調合モルタルです。



外壁通気工法とは

外壁通気工法とは外装材と軸組等の間に、通気層を設ける工法

- ① 壁体内湿気を常時放出することで、壁体内の結露を防ぎ、乾燥を保ち、耐久性が大きく向上します。
- ② 外壁のすき間等から侵入した雨水を、壁体内に侵入させずに屋外に排出することで、防水性が大きく向上します。
- ③ 通気層による遮熱効果により、外気温の影響を少なく、省エネになります。

優れた耐火性能!

耐火性能に優れており、15mm厚で次の認定を取得しています。

■構造区分

防火・準耐火45分・準耐火1時間

■部位

外壁・柱・軒裏

※詳細については、表をご確認ください。

国土交通大臣認定
(NPO法人湿式仕上技術センター)

認定番号	構造区分	工法	部位	塗厚	認定番号	構造区分	工法	部位	塗厚
PC030BE-9190	防火	直張	外壁	15mm	PC030BE-1472-1475	防火	直張	外壁	15mm
QF045BE-9209	準耐火45分	直張	外壁	15mm	PC030BE-1480-1483	防火	直張	外壁	15mm
QF060BE-9213	準耐火1時間	直張	外壁	15mm	PC030BE-1476-1479	防火	通気	外壁	15mm
QF045CN-9020	準耐火45分	直張	柱	15mm	PC030BE-1484-1495	防火	通気	外壁	15mm
QF060CN-9023	準耐火1時間	直張	柱	15mm	QF045BE-0523-0526	準耐火45分	直張	外壁	15mm
QF045RS-9105	準耐火45分	直張	軒裏	15mm	QF045BE-0527-0534	準耐火45分	通気	外壁	15mm
QF045RS-9107	準耐火45分	通気	軒裏	15mm	PC030BE-1548-1550	防火	直張	外壁	15mm
QF060RS-9108	準耐火1時間	直張	軒裏	15mm	PC030BE-1554-1556	防火	直張	外壁	15mm
QF060RS-9110	準耐火1時間	通気	軒裏	15mm	PC030BE-1551-1553	防火	通気	外壁	15mm
PC030BE-9192	防火	通気	外壁	15mm	PC030BE-1567-1568	防火	通気	外壁	15mm
QF045BE-9211	準耐火45分	通気	外壁	15mm	QF045BE-0541-0543	準耐火45分	直張	外壁	15mm
QF060BE-9214	準耐火1時間	通気	外壁	15mm	QF045BE-0544-0546	準耐火45分	通気	外壁	15mm

この他、様々な仕様に対応できる個別の大目認定もありますのでご相談ください。

軽量で施工性良好!

砂セメントモルタルに比べて約1/2の重量で、下地への負荷が少なく、施工性にも優れています。

安定した品質!

管理された工場で生産された既調合品なので、品質が安定し、現場での配合管理の必要がありません。下地構成、施工方法についてはお問い合わせください。



従来の外壁通気工法の問題点

▶ 乾式通気工法

一般的にコーキングには、その耐久年数に問題があるものも多く、その場合定期的なメンテナンスが必要となります。また、工場生産材であるため、設計の自由度に劣り、端材の処分にも問題が残ります。

▶ 従来のモルタル工法

現場施工なので、1枚壁で、自由度の高い壁面ができますが、通気層の確保のために、面材(モルタル下地板)を使用するとコストアップになります。



問題点を
解消

富士川が提案する
これからの
木造住宅外壁工法

ラスモル[®]Ⅱ 外壁通気工法とは

- 1 1枚壁で、自由度が高い設計が可能なモルタル外壁通気工法です。
- 2 胴縁上に面材を必要としないため、コスト削減・工期短縮がはかれます。
- 3 乾式通気工法に比べて、端材(廃棄物)の発生が少なく、環境に配慮した工法です。
- 4 アリスガラスファイバーネットと高強度低吸水性軽量モルタル—ラスモルⅡの組み合わせによりクラックを大幅に軽減し耐久性も向上しました。

▶ 耐震安全性に優れる! ▶▶ 水平加力試験で確認!!

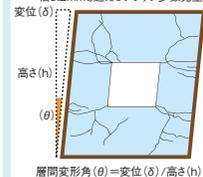
木造住宅においては、地震発生の際に外壁が剥落すると、火災の延焼で生命や財産の損害につながり、また大きなひび割れが入ることで美観が損なわれてしまいます。よって剥落・ひび割れ防止は、重要な性能の一つです。

■ 写真に示す開口部のある試験体で水平加力試験を実施(富士川建材工業(株) 構造試験室にて)

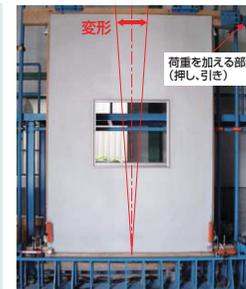
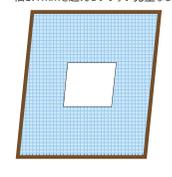
試験結果 層間変形角1/120時の試験体の状態(仕上材なし)

※幅0.1mm以下の微細なクラックは記載しておりません。

砂モルタル
(アリスガラスファイバーネットなし)
モルタル面の剥離・剥落なし
幅0.2mmを超えるクラック多数発生



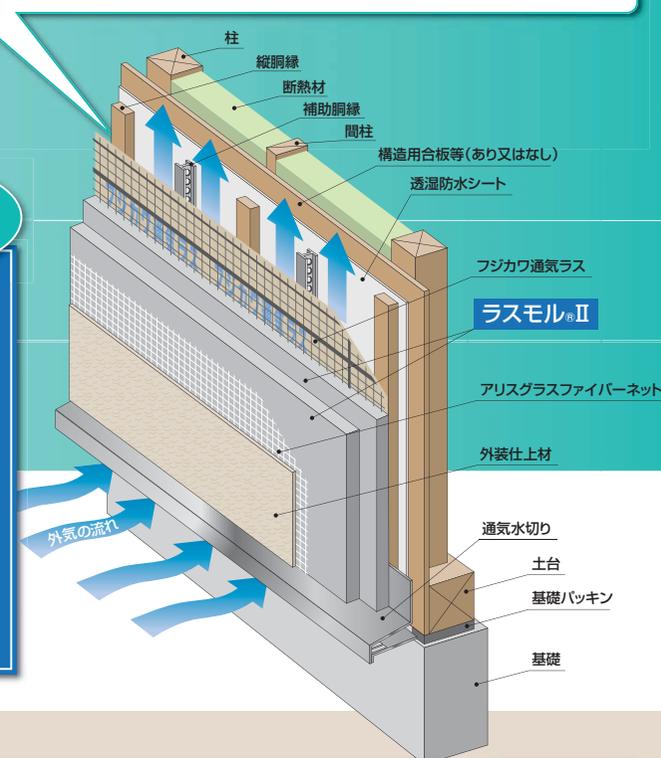
ラスモルⅡ
(アリスガラスファイバーネットあり)
モルタル面の剥離・剥落なし
幅0.1mmを超えるクラック発生なし



試験のまとめ

中地震相当の層間変形角(1/120)では、ほぼ目に見えないひび割れが入る程度で、ほとんど影響がない。大地震相当でも剥落しない。

耐震安全性に
優れていること
を確認



混練り

モルタルミキサーなどで、よく混練りしてください。

● 一般仕上げの場合



※タイル貼り仕上げの場合は、お問い合わせください。

塗り付け (標準仕様)

1. 下塗り

コテで8~10mm厚塗り付けます。



2. 上塗り、アリスガラスファイバーネットの伏せ込み

● 下塗り硬化後、上塗りを行います。

- 下塗りの乾燥が進んだ場合は吸水調整材(富士川シーレックス5倍希釈液)を塗布してください。
- コテ圧をかけて7~5mm厚塗り付け、ムラをとり、締まる前に、アリスガラスファイバーネットを全面に張り付け、浮きがないように、コテで伏せ込んでください。
- 吹付けリジン等の薄付け仕上材を施工する場合は、専用しごき材でしごき塗りし、締め具合を見て押さえて仕上げてください。

※施工の際は、必ず施工マニュアルをご確認ください。

仕上材 施工

仕上材施工までの養生期間は10日(冬期14日)以上とってください。